

2008年 大阪大会(案)

統一主題	法律家の新しい社会的役割 —日・韓・中の比較と連携可能性—
日時	2008年 2月23日(土) 09:00~18:00 (次世代部会 2月24日(日) 09:00~12:00)
場所	国際協力機構(JICA)大阪 国際会議室
主催	東アジア地域連携フォーラム(FEAL)
共催	日本・大阪大学 中国・復旦大学 韓国・建国大学
後援	

東アジア地域連携フォーラム(FEAL)は、人と人、地域と地域を信用と信頼によって結ぶこと
によってよりよい未来につなげるための研究者・教育者と実務家からなる学会である。

国や地域によって法律家の役割が異なり、法律家に対する期待も様々である。大阪大会では、
韓国、日本および中国の法律家の役割と期待を法律家の目と社会の目の双方から明らかにし、
それぞれの社会でのあるべき法律家像を浮き彫りにする。そして、相互依存が進展する東ア
ジアにおいて、よりよい法曹を育てようと努力している日中韓が、相互の経験と知見からになに
を提供できるか、何を学べるか、東アジアのよりよい未来を作るために法律家はなにができる
かを考えてみたい。

来年度のソウル大会では法曹教育が主題となる。

■ 次世代部会「アジアの未来を創る会」2月24日(日)09:00~12:00 JICA大阪 国際会議室

東アジア地域連携フォーラムの「人と人を繋いで、地域と地域を繋ぐ」という精神を延長すると、若者と若者を繋
ぐことはとても重要なことである。

「アジアの未来を創る会(以下、亜未会という)」は東アジアの共存、繁栄、平和のためには東アジア地域の若い
人材の共同の努力が大事であるという共感のもとで東アジア地域連携フォーラムの運営事業の一環として設立
されたのである。東アジア地域の次世代人材が亜未会で活発に交流し、これを通じて相互間の理解の幅を広げ、
未来の価値を追究する。

■ 事務局

大阪大学国際公共政策研究科 野村研究室

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-31

事務局長 金美善(大阪大学大学院法学研究科 DC1)

電話 06-6850-5625(代表)

FAX 06-6850-5656

E-mail: nomurakn@osipp.osaka-u.ac.jp

HP: <http://www2.osipp.osakau.ac.jp/~nomura/eastasian/index.html>

日本語/韓国語/中国語 対応



FEAL=Forum on East Asian Linkage

プログラム

開会式 <09:00~09:30>

- 09:00~09:10 開会の辞 FEAL日本代表 野村美明教授(大阪大学)
09:10~09:15 祝辞 建国大学法科大学長 金泳哲教授
09:15~09:20 祝辞 大阪大学大学院法学研究科長 三成賢次教授
09:20~09:25 祝辞 復旦大学法学院副院長 張光傑教授

第1主題 立法・政治過程における法律家の役割<09:30-11:30>

- 09:30-10:10 法律家の国会立法過程への参加方法
報告者:ホンワンシク教授(建国大学)
10:10-10:50 日本における立法プロセスと法律家の役割
報告者:葉玉匡美弁護士(TMI総合法律事務所)
10:50-11:30 中国における法律家の行政立法過程への参加
報告者:張光傑教授(復旦大学法学院副院長)

昼食(11:30-12:50)

第2主題 ADRと交渉における法律家の役割

- 12:50-13:30 中国におけるADRと法律家の役割
報告者:謝佑平教授(復旦大学法学院)
13:30-14:10 韓国におけるADRと法律家
報告者:孫京漢教授(成均館大学・弁護士)
14:10-14:50 ADR法後の法律家の職域
報告者:大澤恒夫弁護士

コーヒープレイク(14:50-15:10)

第3主題 社内弁護士の役割

- 15:10-15:50 企業と社内弁護士
報告者:苗村博子弁護士
15:50-16:20 中国における社内弁護士の役割
報告者:曾航弁護士(英語報告)
16:20-17:00 韓国企業と社内弁護士
報告者:鄭鎮洪弁護士(三星物産(Samsung)商事部門 法務担当常務)

総合討論(17:00-18:00)

<テーマ:社会は法律家に何を求めるか。>

- 18:00-18:05 閉会の辞 FEAL韓国代表 孫京漢教授(成均館大学・弁護士)
※ 各主題別に30分間報告、10分間討論